

ヒロシマ医師の 被爆80年

～あきらめない、
やめない、

終わらない～

広島県医師会・広島市医師会
被爆80年記念事業

定員

200名

先着順・要申込

参加

無料

・とき：令和7年8月3日(日)
15:00～20:00 (受付開始 14:30)

・ところ：広島県医師会館ホール
広島県医師会被爆伝承コーナー

オープニング (15:00)

- 広島ジュピター少年少女合唱団による合唱
- 主催者挨拶

広島県医師会長

松村 誠



広島市医師会長

山本 匡



- 来賓挨拶

講演会 (15:40)

- 演者 広島大学名誉教授
鎌田 七男



- 演者 元広島大学長、被爆医師
原田 康夫



- 演者 被爆体験伝承医師
(広島大学病院初期臨床研修医)
井上 つぐみ



被爆80年企画紹介 (17:10)

- 広島県医師会企画紹介 ■広島市医師会企画紹介

閉会 (17:20)

ロビーコンサート (17:30～18:00)

Mebius (メビウス) & 藤江 潤士

平和コンサート (開場 18:00、開演 18:30)

Hiroshima 2025 ～私、そしてあなたの平和を祈るコンサート～

- クラシックギタリスト：上垣内 寿光 (代表)
- チェロ：熊澤 雅樹 ●ヴァイオリン：山根 啓太郎、鎌田 鴻太郎
- ピオラ：増田 喜代 ●ソプラノ：乗松 恵美 ●箏：木原 朋子

演目

G線上のアリア (J.S.バッハ)

弦楽のためのアダージョ (S.バーバー)

シンドラのリスト (J.ウィリアムズ) ほか

終了 (20:00)

原爆当時、ヒロシマの医療人は疎開することが禁じられていた。そのため被爆者・殉職者となった医療人は多い。自ら被爆しながらその直後から自院でもしくは救護所に出務して被爆者治療にあたった医師をはじめとするヒロシマの医療人たち。その後の被爆者治療や治療研究に励んだ医師達。あきらめず、やめず、終わることのない被爆者医療に挑み続けたヒロシマの医師の原点とも言える先達に焦点を当てた展示を企画した。

(写真 祈りの手/広島市医師会原爆殉職碑)



広島市東区二葉の里3丁目2-3【※公共交通機関をご利用ください。】

●問合せ先

一般社団法人 広島県医師会 学術課
TEL (082) 568-1511 FAX (082) 568-2112
Eメール gaku@hiroshima.med.or.jp

申込方法

右記二次元コードからお申し込みできます。

申込〆切 2025年7月18日(金)

【主催】一般社団法人広島県医師会・一般社団法人広島市医師会



広島県医師会